

2006年(平成18年)12月15日

2人に1人は通信販売を月に1回以上利用しているが、届く商品には不安を感じている――。福岡市の調査会社ジューコム生活行動研究所が今秋、福岡県内に住むモニター女性約300人を対象に通信販売についてアンケートしたところ、積極的に利用している半面、商品を見たり触ったりできないことに不安を感じ

「月1回は通販」 女性の半数近く

民間モニター調査

じていることが分かった。調査は9月末～10月初め、同社のモニターとして登録している20歳以上の女性294人にインターネット上で回答する方式で、通販の購入品や利用方法などを尋ねた。

利用頻度は「2～3カ月に1回」が31・6%で最多。月1回が21・4%、月2～3回が19・0%。「週1回以上も

含めると、月1回以上利用する女性は45・9%に上った。一方、通信販売のデメリット(複数回答)については、「商品を実際に見たり触ったりすることができない」(85・4%)、「想像していた商品と実際に届く商品にギャップがある」(72・8%)など、実際に届く商品に不安感があることがわかった。